

Npop'n えぬぽっぴん



NPO POP NEWS 略して『Npop'n』！

新宿NPO協働推進センターから、社会貢献活動に関連したポップな話題をお伝えします！

障がいのある人も安心して暮らせる社会を目指して

多様な個性を持ったすべての人が安心して生活するためには、様々な場所のユニバーサルデザインが必要とされますが、全体がそのようになるには費用と時間が必要です。それをカバーできるのが人というソフトのユニバーサル化ではないでしょうか。今号では2月18日(土)に行われたシンポジウム「わかってよ健常者！ 障がい者の本当の気持ち」の様子についてご紹介します。

◆基調講演「伝え合いたい 障がいがある人もない人も『自分だけの』歩んできた道」 甲賀 佳子 氏 (NPO法人いきいきトライアングル)

「昨年夏、盲導犬と歩いていた視覚障がいの方が、駅のホームから転落して亡くなるという事件がありました。ある統計によれば視覚障がいの方の約半数が駅のホームから落ちた経験があるそうです。眼の见えない人が一人で外を安全に歩くことは、たとえ盲導犬と一緒に、白杖を使っても大変難しいことです。最近は駅のホームにホームドアを設置する計画など、ハード面を整える取り組みが増えてきています。しかしそれを活用する人々の意識や心構え、また人と人とのコミュニケーションなどのソフト面が育っていなければ、状況は変わっていきません。やはり人と人の関わり、人というソフトのユニバーサルデザイン化が重要だと思います。『障害』と『障がい』。『害』という漢字ではなく『がい』というひらがなに表記を変えても、障がい者を差別しないという訳ではありません。言葉や字面ではないのです。障がいとは何でしょう？ そのことに対し私は思います。障がいのある人は手助けして欲しい時が沢山あります。私は、他者と繋ぐ手をいっぱい持っていたい、他の人の人生に耳を傾ける、その声を聴く耳を沢山持っていたい、他者の『人の生き方』に触れるハートを沢山持っていたい、と思っています。障がい者が健常者を責めるのではなく、声をかけ合い、助け合うのはお互いさま。お互いを知り合って共に歩んでいきたいと思っています。」(甲賀氏談)



甲賀氏 (いきいきトライアングル)

◆事例紹介 (1) もちだ

荒木 一彦 氏・糯田 麻美 氏 (新宿区立高田馬場福祉作業所)

平成26年の障害者白書によると全国に障がいを持つ方は約800万人、そのうち知的障がい者は約74万人います。高田馬場福祉作業所は知的障がい者の能力や障がいに応じた作業支援、就労支援、地域生活支援を行っています。

作業所に通う糯田氏からお話を伺いました。「仕事を覚えるのが楽しいけれど、同時にたくさんの人と話すことや計算が苦手なので、駅で気分が悪くなったり飲食店で注文する時などに困ることがあります。困っていたら声をかけてください。笑顔でゆっくり話してください。」

所長の荒木氏からは知的障がい者へのサポートについてお話がありました。「障がいがあってもなくても、人として同じ対応をすることや、その人に合った配慮が必要です。身振りや絵などの具体的な表示や、分かりやすくはっきり伝えることなどが大切です。説明してもすぐに分からないこともありますが、ゆったり落ち着いて、時間をかけて向き合ってください。」



糯田氏・荒木氏 (高田馬場福祉作業所)

◆事例紹介（2）

金子 鮎子氏・小島 友子氏（NPO法人ストローク会）

ストローク会は精神障がいのある人の就労定着支援と、より働き続けやすい状況への活動を続けています。「本当に働きたいのであれば、大変でも応援しよう」「頼れる人材と一緒に働きながら育てていこう」と考え、平成元年には(株)ストロークを設立し、就労支援・啓発活動を進めています。また、障がい者同士が自立に向けての問題について話し合う日曜サロンを開いています。日曜サロンに通う小島氏に自身の経験を話していただきました。「初めはサロンに年に数回しか通えませんでした。自分のことを理解してくれるということが強い支えになりました。(株)ストローク設立に伴いメンバーに参加、17年間清掃の仕事をしました。仕事では高いスキルを要求され厳しいダメ出しに泣くこともありましたが、(株)ストロークは根気強く相談に乗ってくれました。働くことは生きること、働くことで人は成長し、幸せになると信じています。」



小島氏・金子氏（ストローク会）

◆事例紹介（3）

藤野 克己氏（認定NPO法人全国視覚障害者情報提供施設協会（全視情協））

平成23年度の調査では全国に31万6千人の視覚障がい者がいます。全視情協は、視覚障がい者の得る情報向上を目指して、点字・録音図書の貸出管理、コンテンツ制作、また、24時間利用できる視覚障害者情報総合ネットワーク「サピエ」の事業を行っています。視覚障がい者には共通した2つの不自由があります。1つは情報を収集することです。情報のほとんどは目から入る情報です。視覚障がい者は情報障がい者ともいえるのです。もう1つは移動・歩行の不自由です。是非白杖を持っている人や困っている人の手伝いをしてください。そのために2つの勇気、声をかける勇気と、断られたときに恥ずかしいと思わずに「お氣をつけて」と快く引き下がる勇気を持ってください。



藤野氏（全国視覚障害者情報提供施設協会）

◆パネルディスカッション

パネルディスカッションでは障がいのある方の現状や思い、支援に関して、また障がいのある人とない人との関わりなどについて意見が交わされました。ご参加頂いた方から、障がいのある方の生の声をお伝えいただく場面などもありました。障がいを持っている、持っていないではなく『相手を知る・その人を知る』という事が重要ではないでしょうか。障がいのある人もない人も、思いやりと気づきを持って、困っている時はお互いに声をかけあえるようになったら良いのではないのでしょうか。障がいを意識するあまり、会話が不自然になったり、支援側がオーバーケアをしてしまうことはよくあることですが、相手の気持ちをよく聴き、考えることが重要です。障がいの特性によって工夫するポイントは多少違う部分もありますが、障がいの内容にとらわれず色々な情報を合わせて伝えることで、その時の周囲の状況や、伝えたい事柄が分かりやすくなると思います。



パネルディスカッションの様子

※当センター利用団体を紹介します※

《ユニカセ・ジャパン》

「ユニカセ・ジャパン」はフィリピンのマニラを中心に、貧困層の青少年の経済的・精神的な自立を支援する団体です。恵まれない環境下で暮らす青少年に、就労の機会を創出することで生活環境を改善することを目指し、そのための教育や研修を行っています。同時に、日本の青少年との交流を通して友情と相互理解の促進をはかり、学びあうための活動も行っています。

また、日本の若者が、世界の恵まれない環境下の子ども、青少年たちへのサポート、社会課題解決に取り組むことを通して、彼ら自身も学び成長する場を提供・支援しています。

2017年5月11日（木）18時45分～20時45分 当センターで行われる「市民とNPOの交流サロン」にご登壇いただきます。関心のある方は是非ご参加ください。

場 所：当センター4階 401会議室
語り手：ユニカセ・ジャパン
参加費：1,000円

問合せ：新宿NPOネットワーク協議会
【電話】03-5206-6527
【MAIL】hiroba@s-nponet.net

センター新年度講座（予定）のお知らせ

新宿NPO協働推進センターでは、社会貢献活動をされている方、目指されている方に役立つ内容を取り上げた講座を年間30回開催しております。4月よりスタートする講座をご紹介します。
お申し込み等詳細につきましては、センターまでお問い合わせください。

【講座予定表】 ※日程等につきまして、場合によって変更が出る場合がございます。ご了承ください。

開催日	時間	講座(内容)	講師	参加費	定員
4/19(水)	18:45～ 20:45	NPO入門講座『NPOって何?』	手塚 明美氏（認定NPO法人藤沢市市民活動推進連絡会理事・事務局長）	1,000円	20名
4/25(火)	18:45～ 20:45	マイナンバー講座	後藤 勝氏（特定社会保険労務士）	1,000円	20名
5/30(火)	18:45～ 20:45	NPO設立手続き講座	瀧口 徹氏 (BLP-Network代表・弁護士)	1,000円	20名
6/7(水)	18:45～ 20:45	NPO組織運営講座	手塚 明美氏（認定NPO法人藤沢市市民活動推進連絡会理事・事務局長）	1,000円	20名
6/22(木)	18:45～ 20:45	ファンドレイジング講座	高橋 麻子氏（一般財団法人ジャパンギビング・認定ファンドレイザー）	1,000円	20名
6/27(火)	18:45～ 20:45	助成金講座	奥田 裕之氏（認定NPO法人まちぼっと事務局長）	1,000円	20名
7/6(木)	18:45～ 20:45	クラウドファンディング講座	江藤 遥平氏（READYFOR株式会社サービス改善チーム ディレクター）	1,000円	20名
7/22(土) 7/29(土)	13:30～ 15:30	NPOのウェブ担当者になろう①.②	千野 雅則氏 (NPO法人スキルポート)	各回 1,000円	20名
8/1(火)	18:45～ 20:45	ワークショップ講座	小笠原 祐司氏 (NPO法人bond place 代表理事)	1,000円	20名
8/22・29(火) 8/25・9/1(金)	18:45～ 20:45	会計講座①.②.③.④ ～日常の記入から決算まで～	田中 義幸氏（NPO法人日本会計支援協会理事・公認会計士・税理士）	各回 1,000円	20名
9/8(金)	18:45～ 20:45	NPOのための法務講座	石田 学氏 (AZX総合法律事務所 弁護士)	1,000円	20名
9/19(火)	18:45～ 20:45	NPOのための労務管理講座	後藤 勝氏（特定社会保険労務士）	1,000円	20名
9/27(水)	18:45～ 20:45	個人情報管理講座	三木 由希子氏（NPO法人情報公開クリアリングハウス理事長）	1,000円	20名
10/17(火) 10/24(火)	18:45～ 20:45	傾聴講座①.②	武藤 圭子氏 (NPO法人Kei Choネット理事長)	各回 1,000円	20名
11/7(火)	18:45～ 20:45	NPOのためのマーケティング講座	小谷 恵子氏 (一般財団法人ジャパンギビング)	1,000円	20名
11/16(木)	18:45～ 20:45	ソーシャルビジネス講座	金丸 幸義氏（日本政策金融公庫新宿支店 国民生活事業 融資第二課長）	1,000円	20名
11月下旬～ 12月初旬	18:45～ 20:45	実効性のある事業企画講座①.②	柳田 好史氏 (としまNPO推進協議会 代表理事)	各回 1,000円	20名
12月中旬	18:45～ 20:45	手話体験講座	講師調整中	1,000円	20名
1/16(火) 1/23(火)	18:45～ 20:45	広報講座①.②～チラシ作成～	谷 浩明氏（a-con:NPO法人NPOコミュニケーション支援機構・合同会社MACARON）	各回 1,000円	20名
2/7(水) 2/14(水)	18:45～ 20:45	協働事業の考え方進め方事業①.②	矢代 隆嗣氏（株式会社アリエールマネジメントソリューションズ代表）	各回 1,000円	20名
2/17(土) 2/24(土)	13:30～ 16:00	ファシリテーション講座①.②	長畑 誠氏（明治大学公共政策大学院ガバナンス研究科教授）	各回 1,000円	20名

センターからのお知らせ



講座 【NPO入門講座】

～NPOって何？ どうやって作るの？～

【日時】 4月19日（水） 18:45～20:45

【内容】 社会貢献活動を行う団体の種類は様々です。NPO法人にするのがいいのかな・・・、NPO法人にするのは大変なのかな・・・などNPOに関する???について、分かりやすく解説いただきます。

- ・社会貢献意識は高まっている
- ・NPOとは
- ・NPOの特徴
- ・社会性、公益性の捉え方
- ・NPOの持つべき力
- ・まずは自分にあったスタイルで 他

【講師】 手塚 明美氏（認定NPO法人藤沢市市民活動推進連絡会理事・事務局長）

【会場】 当センター 501会議室

【参加費】 1,000円

講座 【マイナンバー講座＜運用編＞】

～マイナンバーの運用で困っていませんか？～

【日時】 4月25日（火） 18:45～20:45

【内容】 マイナンバーの運用が始まって1年たちました。実際の運用面で分からない事、困った事について取り上げます。事前に不明な点をお申し出いただければ、講座内でお答えいただきます。

- ・マイナンバー施行後の状況
- ・運用上、気を付けたい事、困った事
- ・マイナンバーの今後 他

【講師】 後藤 勝氏（特定社会保険労務士）

【会場】 当センター 501会議室

【参加費】 1,000円

★参加希望の方は、電話、FAX、メールにて、センターへご連絡下さい。（下記問合せ先）

アクセス

- ・JR山手線『高田馬場』駅より徒歩15分
- ・JR中央線『東中野』『大久保駅』より徒歩15分
- ・西武新宿線『下落合』駅より徒歩12分
- ・東京メトロ東西線『落合』駅より徒歩10分
- ・都営大江戸線『東中野』駅『中井』駅より徒歩15分
- ・都営バス、関東バス『小滝橋』より徒歩4分
(上69、飯64、橋63、飯62、宿08、宿02、百01)

お問い合わせ

TEL：03-5386-1315 FAX：03-5386-1318
MAIL：hiroba@s-nponet.net
URL：http://snponet.net/
Facebook：https://www.facebook.com/shinjuku.npo.center/

作成&発行

新宿区立 新宿NPO協働推進センター
指定管理者：一般社団法人 新宿NPOネットワーク協議会
(〒169-0075 新宿区高田馬場4-36-12)
編集者：西郷 和将 吉田 定信 三上 太紀子 菊池 直子 飯尾 知歩



新宿NPO協働推進センターは、社会貢献活動団体のネットワークづくりの拠点施設としてオープンしました！
センターでは、社会貢献活動団体への施設の貸出しの他、相談や情報提供、講座等、さまざまな事業を実施しています。